

TOPICS

第7期生 「地域エンパワねっと」 報告会

STEP 2 見つける → STEP 3 共有する

エンパワ
ねっと
7
期生

2014年度「地域エンパワねっと」 報告会を開催しました！



2015年
1月18日(日)
9:30 ~ 12:00
龍谷大学瀬田学舎
8号館 103教室



【プログラム】

- ・学生による活動発表
- ・ポスターセッション
- ・全体講評

2015年1月18日に大津エンパワねっと7期生の半年間にわたる活動を報告する「地域エンパワねっと」報告会が開催された。

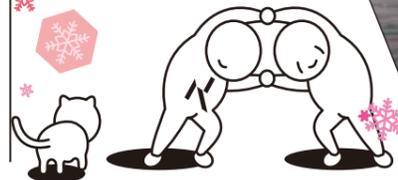
報告会には168名(瀬田東学区関係者13名、中央地区関係者12名、大津エンパワねっと修了生4名、同7期生55名、同受講志望者65名、本学在学学生1名、教職員13名、その他5名)の参加者があった。寒い季節にもかかわらず地域から多くの方がキャンパスまで駆けつけてくださったことに心から感謝したい。

報告会は例年通り、各チームからの口頭プレゼンテーション(1チーム6分)、全チームによるポスターセッション(30分)であった。スライドを用いた口頭プレゼンテーションは来場者からの評価が毎年高く、今年も短い時間のなかでこれまでの活動内容から今後の展望まで十分に表現できていた。

ポスター発表も良いものに仕上がっており、特に来場者への積極的な声かけには目を見張るものがあった。

これらは「まちづくりコーディネーター」にとって必須のスキルではあるが、当然、より重要なことは活動の内容と過程である。今回気になったのはチーム間の繋がりが、つまり「ネットワーク」が十分に活かされていないことであり、各チームはさまざまな活動の蓄積を活用して欲しい。

(授業担当教員 笠井 賢紀)



※エンパワ7期生...2014年度後期から「地域エンパワねっとII」に取り組んでいる学生たちです。

TOPICS

第7期生 「地域エンパワねっと」 報告会

STEP 2 見つける → STEP 3 共有する

報告会に参加して

= ご参加いただいた方の感想文より =



- 全体的に思うのですが、学生はもっと失敗を恐れずチャレンジして欲しい。何か小さくまとまりすぎでは？
- 人々の繋がりが密になる継続可能なイベントが、斬新な学生の方々の提案が生まれて来れば！！と思います。



- 若いみなさんのアイデアとパワー。地域の私たちにとってはとても有難い存在です。小中学校生のお手本になって頂けると大変うれしいです！！
- まち歩き、小学校訪問、アンケート実施、イベント参加、防犯に対する考えが上手くマッチングしていて、今後の活動に大きく繋がっていくのではないかと考えています。
- 自分は地域で「仕事」をしている。「仕事」ありきで考えてしまい、結局「自分」にとって「店」にとって得するかどうかで判断してしまう。それは大事だが、学生・授業といったことにとらわれず、一つの意見・考え・着眼点として参考させて頂きたい。こうやって関わることが何より得になると思っています。



第7期 地域エンパワねっとII を 終えて

授業担当者ではあるが、主担当として全体をまとめる役を離れると少し見える景色も違う。担当する中央地区では類似の活動をしているチームが多く、なぜ連携しないのか不思議でならないが、指導してもなかなか繋がらない。この半年間学生たちに伝え続けたのは「主役は学生ではなく地域だ。地域を『エンパワー』するには、学生がマンパワーとなってイベントを開いても効果は薄い」ということだ。残り半年、彼らに伝える方法を考えていきたい。

エンパワ7期生が、成長していく姿を見守り、指導をした授業担当教員のメッセージです



笠井



脇田

「はたして取り組むべき課題を具体化しているのか」。少し心配しながら学生たちの活動を見守ってきました。しかし、地域の皆様のご指導やアドバイスもあり、「地域エンパワねっとII」の最後の段階になって、どのチームも、メキメキとチーム力をアップさせ、自分たちの活動の方向性を確認することができました。報告会のあとは春休みに入りますが、地域の皆さんとよく相談しながら「地域エンパワねっとII」の準備を進めてほしいと思います。

7期生の「地域エンパワねっとII」は、各チームが「地域課題の発見」という本来の目的に常に立ち返りながら進めることができたのではないかと思います。最初はどうしても「自分たちが関心あること、やりたいこと」からの発想になりがちですが、その都度、「地域の実情はどうか?」「地域の方々は何を望んでおられるのか?」を考え、再度データを調べたり、お話をうかがいに行ったりしましたね。その一つひとつの行動や考察が、これからの大学での学び、さらには卒業後の仕事に生かされていくことと思います。「エンパワII」でも頑張ってください。



筒井



高松

何度も地域に足を運ぶ中で、自分たちの考えていた地域の課題が実際は違っていたということがあったと思います。また、地域の人たちからいただいたアドバイスによって、あらたな課題が見えてきたということもありました。どのチームも、エンパワねっとIIの目標である、地域の課題発見をめざしてよく頑張ったと思います。これからは課題の解決と共有に取り組んでいくわけですが、地域の人たちを巻き込んで協働していくにはどうすればよいかを考え、活動してください。

- ② 10日(火): 大津エンパワねっとを進める会(瀬田東)
- ② 18日(水): 大津エンパワねっと運営委員会(学内)
- ② 18日(水): 大津エンパワねっとを進める会(中央)

スケジュール・お知らせ

- ② 25日(水): 「地域エンパワねっとII」オリエンテーション
- ③ 20日(金): 卒業生を送る会(エンパワ5期生)

2・3
月